

あべのだより

6月号



大阪市阿倍野区松崎町 3-6-25

TEL: 06-6621-6024

FAX: 06-6621-6070

e-mail: abeno-church@chic.ocn.ne.jp

HP: <http://catholic-abeno-church.net>

「新生」—主とともに働こう、あなたも呼ばれています

カトリック阿倍野教会 広報委員会

教会維持費献金振替口座 郵便振替:口座 No.00950-3-265515 加入者名:カトリック阿倍野教会

着任の挨拶にかえて

阿倍野・田辺・平野 助任司祭 豊田 貴範

この原稿の締切にあたる 5/21 日の、丁度ひと月前に阿倍野教会へ引っ越して参りました。その間、復活節のミサ司式と掃除と会議、巡礼に遠足など、忙しくも充実した日々を過ごしてきました。たくさんの方々から「慣れましたか」とのお声掛けを頂き、その度に歯切れの悪い返事申し上げていたことを情けなく思います。アメリカでは政権交代後の最初の 100 日間をハネムーン期間として、いわば大目に見てもらっている期間があるようです。新参者ですが、皆さまに甘えることなく自分ができることを着実にやっていきたいと思えます。

神学校を 2 月に卒業してから、3 日後には高山右近の列福式が盛大に行われ、式後すぐに叙階式の準備に落ち着かない日々を過ごしていました。叙階したその時から、司祭として見られていること、その責任の重さにびっくりしています。着任前は各修道会から初ミサに呼んでいただき、挨拶回りを致しました。たくさんの方に祝福頂き、ある意味で恐縮し続ける日々が今も続いています。勉強、経験共に不足している私という人間が、それでもみことばを述べ伝えるために、両手に聖香油を塗っていただきました。矮小な人間に過ぎないわたしの両手を通して、すべての人のために働くよう神様が望み、召されていることをたびたび思い起こすようにしています。

ある人からこう言われました。今の人は物事をとても軽く考えている。目先の事ばかりに縛られて、永遠を思うことを忘れていると。永遠の命を生きる道のために、自分は何をしてきたか自問する良いきっかけとなった言葉でした。永遠を軽く考えている自分を見つけることができたからです。人が把握しうることができない永遠、そのい

のちを生きるよう招くキリストに従って、底の浅い自分が少しでも役に立てるような働きができるように、阿倍野ブロックで司牧される林神父様とシスターの皆さんのために、そして全世界で働く司祭のために祈りをお願いいたします。



5月の評議会より

報告事項

- ・GHPの更新工事を行います。
- ・阿倍野、平野、田辺は主任司祭制に移行しました。
- ・任期満了の評議員が交代し、評議会は新体制でスタートしました。
- ・子ども会：遠足、芋植え実施、田辺の子どもが阿倍野でミサに与る。
- ・社活：福島復興支援募金、「『共謀罪』の創設に反対する緊急統一署名」を実施
- ・典礼：典礼聖歌集を修理しました。納骨堂閉鎖を時報に掲載しました。
- ・福音：新年度になり、聖書講座を開講します。

討議事項

- ① 今期の教会テーマについて考えます。6月の評議会で決定します。
- ② 阿倍野フェスタを考える委員会を発足します。
- ③ 司祭館の補修工事を実施します。
- ④ 任期満了に伴い会計監査員として木村さん、原口さんを選任しました。
- ⑤ 防犯対策について今後考えていくことが必要です。
- ⑥ エメラルドを活用するために放置されているものを撤去します。
- ⑦ ダニエル神父追悼ミサを6/10実施します。
- ⑧ 通夜葬儀費用を定額とし、「その日が来たときのために」に記載します。

※詳細については掲示板をご覧ください。また所属委員会で報告を受けて下さい。

評議会

春の巡礼(高山右近生誕地訪問と箕面教会)に参加して

高山右近生誕地の豊能郡豊能町は所々に畑があり、自然に恵まれた静かな山里でした。切支丹禁教令の高札や右近の時代に祈祷所(オラトリオ)があったとされる西方寺を訪問しました。「高山右近生誕地」の碑がある少し小高いところに登ると、満開の桜の木の下には薄紫の堇の花が一面に咲いていました。そこで写真を撮ってから、カトリック箕面教会に出発しました。

教会の門の前には白いマリア様のご像を囲んで色とりどりの花が美しく咲いていました。信徒の方々が笑顔で私たちを迎えてくださっていました。門を入ると庭にも、聖堂の前にも笑顔で待っていてくださいました。案内されて四角形の聖堂に入ると、正面の三角形の部分が祭壇になっていて祭壇の後ろの壁には壁画が一面に描かれていました。左後ろには、両手を頭の上に挙げて丸を作っている大きなイエス様が描かれ、その下にはマリア様や弟子たちがいらっしゃいました。左の方にはモーセが荒れ野でマナを受けている場面、右の端にはアシジのフランシスコが両手を挙げて神を賛美している姿が描かれていました。祭壇の上の黄色いガラス窓から柔らかな光が聖堂を満たしていました。

豊田神父様はしっかりした落ち着いた声でミサを司式され、ご聖体奉持のところでご聖体を見つめていると、後ろのイエス様が大きな丸を作って「OKだよ！」と祝福してくださっているように感じました。聖堂の後ろの十字架の道行きの彫刻も素晴らしかったです。

箕面教会の方とお話をして、フランシスコ会から受け継いだ教会を大切にして、美しく保っておられることに、信徒の方々の信仰の深さを感じることができました。また土曜日にもかかわらず教会に来て私たちを迎えてくださったことにも、右近の「和敬清寂」の心を今に受け継いでいらっしゃると思いました。

そのような教会の中で豊田神父様が育てられ、阿倍野教会に来て下さったことは、本当に嬉しいことだと思いました。箕面教会の皆さまありがとうございました。

廣川和子

列福されたことで、右近のことを知るできるようになりました。列福された右近の生涯から学び取ることはたくさんあるはずです。ご自身の靈性を高めるためにぜひ読んでみてください。

受洗者の感想

1年前、キリスト教入門講座を受講するため私は初めて「阿倍野教会」を訪れました。あっという間だったこの1年の間に経験してきたこと、出会い、お世話になった方々は、私にとって何よりの宝物です。ミサや入門講座、聖書と典礼の講座で、心の奥に流れ込み染み渡る「み言葉」は、日々の自分の言葉や行いをゆっくり主に向き直らせてくれます。そして波立っていた想いもいつか穏やかに凪いでいきます。今は主を、精霊を自分の内に感じながら、心地よいと感じること、私自身を通して行かせてくださることに素直に身を委ね、信じ進んでいこうと思います。洗礼を受けた今、これからは土台となる岩をしっかり据え、揺るぎない想いを積み上げたいと思います。洗礼式の時に吉岡神父様より頂いた「大変なご決断をなされましたね」という言葉の重み、その深い想いを忘れずに、迷いそうな時は「み言葉」を聞き、祈り、主に立ち返り、初心を思い出し、共同体の皆さんと助け合って歩みたいと思います、笑顔のままです。これからも宜しくお願いします。

マリア・ラファエラ 大坪和子



教会で勉強を始めて、1年と少しで、やっと洗礼を授けていただける日がきました。時間が夜だったので、あまり人は集まらないだろうと思ってましたが、日曜日の10時ミサより多い人。だんだんどキドキしてきました。教会に入り、手渡されるろうソク。周りを見ると皆、ろうソクを持って。そして、少しのろうソクの灯りが皆の手を伝って徐々に広がっていく、とても神秘的でした。いつもとは違う感じのミサ。いつ洗礼が始まるのだろうと緊張して待ちました。そしてプロジェクターに表示される洗礼の文字。いよいよ始まる洗礼！額にかけられる水の冷たさ。洗礼式が終わり、「ひとことどうぞ！」と言われましたが、緊張のため言葉が出ませんでした。そして初めての聖体拝領。緊張がだんだん感激に変わっていきました。一生一度の洗礼式。ありがとうございました。

ヨハネ 森本忠士



わたしの父は内科医でした。いつも患者さんや家族の思いを心に受け止めて最善の方法を考える人でした。五年前病気で仕事を辞めた後吉岡神父様に洗礼を授かりました。病状が進む間も、父は辛いことは一言も言わず、患者さんや家族の心配をし、また感謝し、安心したように神様の元に召されました。私は父の仕事を継ぐにあたり、父の精神を受け継ぎたく、要理を学び始めました。そして今回復活徹夜際に洗礼の恵みを受けました。

当日は吉岡神父様の司式の元、多くの人の祝福と暖かいロウソクの光と聖歌に包まれて、神様の愛を全身に感じました。神様のお導きに感謝し、父のように慈しむ心を大切に、愛と信仰の元毎日を過ごしていきたいと思います。

リジューのテレジア 山口浩子



堅信を受けることができ、とても嬉しく思います。教会のことはずっと気にはなっていました。母の死をきっかけにご縁を頂くことができました。私のために準備の時間をもって下さったシスター佐久間をはじめ、堅信のために準備をして頂いた皆さんに感謝します。これからも少し時間を作って聖書を読み、キリストに対して理解を深めていきたいと思います。微力ではありますが、教会に貢献できればと思います。これからも宜しくお願いします。

川上謙一

ダニエル神父の追悼式

ダニエル神父さまは、4月16日復活の主日の朝6時ごろ天の国へと旅立たれました。下記の日時に追悼式を行いますので、みなさまお祈りください。

日時：6月10日(土)10:00～

場所：阿倍野教会



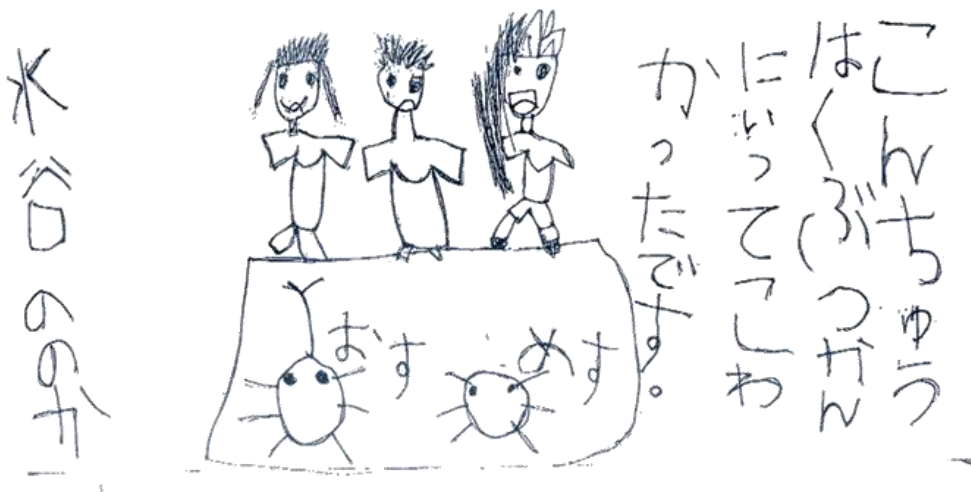
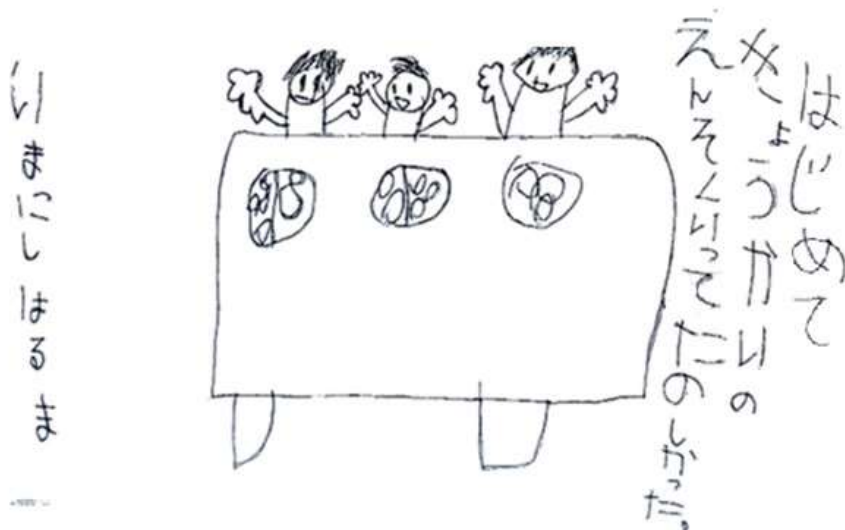
遠足の感想

5月13日、ブロックの子供会で、箕面教会と昆虫館に行ってきました。阿倍野教会からは、7人の子供が参加しました。箕面教会では、聖体訪問させていただき、みんな静かに祈りできました。昆虫館では、たくさんの蝶々が飛んでいました。雨も降っていましたが、頑張って歩きました。

初めての教会でお祈りできたこと、たくさんの経験ができたこと、他の教会のお友達と遊べたことを、神様に感謝しています。



こども会



箕面教会には、大きな鐘がありました。お祈りしました。昆虫館では、ぼくの腕にチヨウチョがとまってくれて、うれしかったです。滝も見ました。山登りは疲れました。楽しかったです。

まつもと りょう

箕面の駅からまず教会へ行きました。教会でお祈りする時に、今度新しくこられたばかりの若い神父様がみえました。神父様と話していてこの神父さまはとってもやさしくていい人だと思いました。私は、神父様はだれでもやさしくていい人だと思います。それから、お弁当を食べて昆虫博物館へ行っていろいろな種類の虫や、アニメみたいなムービーも見ました。ちょうちょうが自由に飛び回っている部屋もありました。滝までは行かなかったけれど、ここに来れたのは、リーダーたちのおかげです。ありがとうございます。これからもいろいろなところへ連れて行って下さい。

今西 のえる



福島復興支援報告

皆様いつも福島復興支援募金にご協力いただきありがとうございます。5/14の募金額は下表の通りです。東日本大震災から6年3カ月が経過します。原発周辺の避難解除地区が増える中、放射線の不安や経済上の問題で自宅で元通りの生活ができない方々が多数おられます。避難解除となっても喜べない状況があることを知っておかなければなりません。私たちは不安な日々を過ごす方を忘れることなく、被災された人と繋がりながら復興支援に取り組んでまいりましょう。

福島復興支援募金状況	
収入	
繰越金	41,759 円
募金	31,527 円
合計	73,286 円

社会活動委員会

6月の予定

キリスト教講座

実施日	時間	内容	場所
火曜日	14:00～15:30	聖書の学び(6日、13日は休み)	田辺
木曜日	10:30～11:30	旧約聖書の学びと新約聖書の学び (6月29日は休み)	阿倍野
木曜日	19:00～20:30	聖書の学び	平野
土曜日	14:00～15:30	入門講座	阿倍野
日曜日	9:00～9:45	「聖書と典礼」による学び	阿倍野
日曜日	11:30～12:30	マザーテレサの言葉を味わう	阿倍野

朝の祈り 主日ミサ前

おにぎり作り 火曜日 14:00

日付	ミサ	行事等	掃除
6月 4日 (日)	聖霊降臨の主日	あべのだより6月号発行 評議会 12:30～ 結婚準備セミナー②14:00～	⑤
10日 (土)		ダニエル神父追悼ミサ 10:00	
11日 (日)	三位一体の主日	結婚準備セミナー③14:00～	⑥
18日 (日)	キリストの聖体 中国語ミサ 14:00	結婚準備セミナー④14:00～	⑦
24日 (土)			①
25日 (日)	年間第12主日	聖ペトロ使徒座への献金 結婚準備セミナー⑤14:00～	
7月 1日 (土)			②
2日 (日)	年間第13主日	あべのだより7月号発行 評議会 12:30～	